

アクア OPS AQUA OPS™

多分岐貫通型サーファクタント

第二の革命＝アクア OPS!

その革新的効果:

- 多分岐ポリマーによる強力な縦方向の浸透性
- 有機酸再分配システムによる均等な水の浸透
- ドライスポット対策にも大きな効果
- 30日間の長い残効期間



(株)アクション コーポレーション
104-0041東京都中央区新富1-18-12
Tel: (03)3553-7701 Fax: (03)3553-7707





アクア OPS

AQUA OPS™

多分岐貫通型サーファクタント

アクアOPSは多分岐ポリマーによるサーファクタントで、大学の研究機関やフィールドで検証され、米国特許を取得しているOARS (Organic Acid Redistribution System有機酸再分配システム)と多分岐貫通性化学技術を融合させたものです。アクアOPSは土壌の撥水性の問題を解決し、長い残効期間で土壌水分の均一性をもたらします。

特長:

- OARS- Organic Acid Redistribution System有機酸再分配システム
- 多分岐貫通型サーファクタント
- 土壌の活性期間を増加

その効果は:

- 強力な縦方向の浸透性
- 疎水性土壌粒子から悪玉フミン酸を除去
- 堅固でボールスピードの出るグリーン表面構造
- 水管理の効率性を改善
- 土壌の撥水性を軽減
- 長い残効期間(最長30日)

成分

アクアOPSは多分岐貫通型のサーファクタントと悪玉フミン酸を溶解させる化学物質、さらに可溶性フミン酸からなり、無毒で生物分解性の環境にも優しい資材です。

成分

ヘキサヒドロキシポリオキシアルキレンポリマー、アルキル代替マレイン酸アミン塩

使用方法

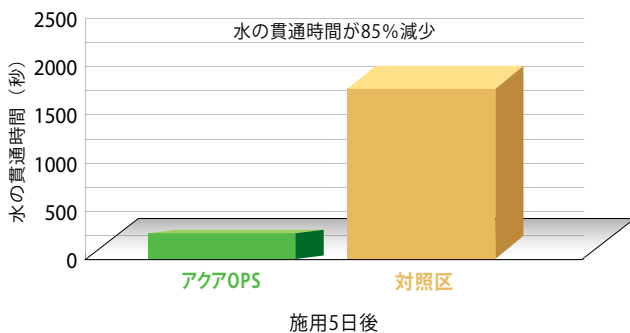
施用量: 1.30~1.60 mL/m²、

散布間隔: 15~30日間毎

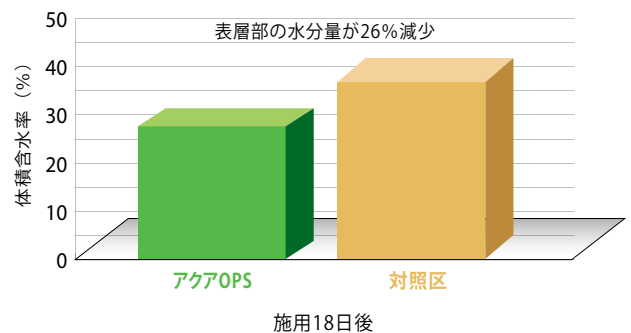
散布水量: 100 mL/m²以上(150 mL以下の場合は、後散水をしてください。)

- 状態の悪い場所では、最初、1.6 mL/m²を散布した後、さらに15日間隔で、施用量0.65~0.8 mL/m²を散布してください。
- 表面が固化して問題のある場合は、30日間隔で、施用量2~2.5 mL/m²を散布してください。

アクアOPSによるルートゾーンへの水貫通性効果



アクアOPSによる表層部水分量への効果



取扱代理店



(株)アクション コーポレーション
104-0041東京都中央区新富1-18-12
Tel: (03)3553-7701 Fax: (03)3553-7707